

第19回精神科薬物療法勉強会参加者アンケート集計結果

開催日時： 2013年7月7日(日) 9:50～15:30

開催場所： 大宮法科大学院大学 OLSビル講堂

特別講演1： 「精神科臨床における睡眠障害の対応」

北里大学医療衛生学部健康科学科精神保健学

北里大学東病院 精神神経科 教授 田ヶ谷 浩邦 先生

特別講演2： 「身体疾患と睡眠障害」

東京慈恵会医科大学 葛飾医療センター 精神神経科

診療部長 山寺 亘 先生

総合評点

3.5

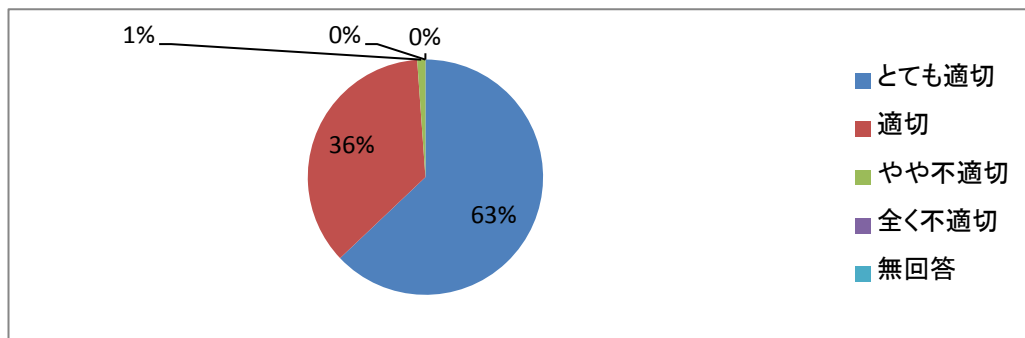
(4件尺度)

研修者数	アンケート提出数	アンケート回収率	アンケート意見あり(枚)
92	89	97%	23

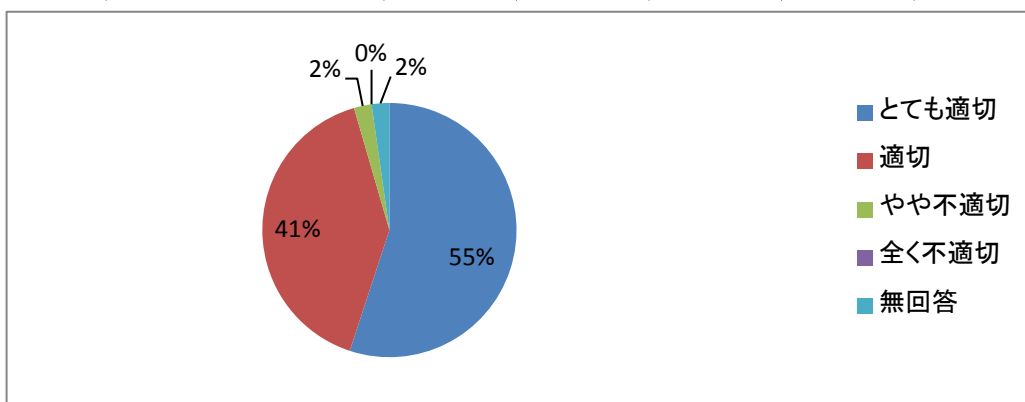
評価記入---4. とても適切 3. 適切 2. やや不適切 1. 全く不適切

1. 講演テーマについて

1-①	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	56	32	1	0	0	3.6



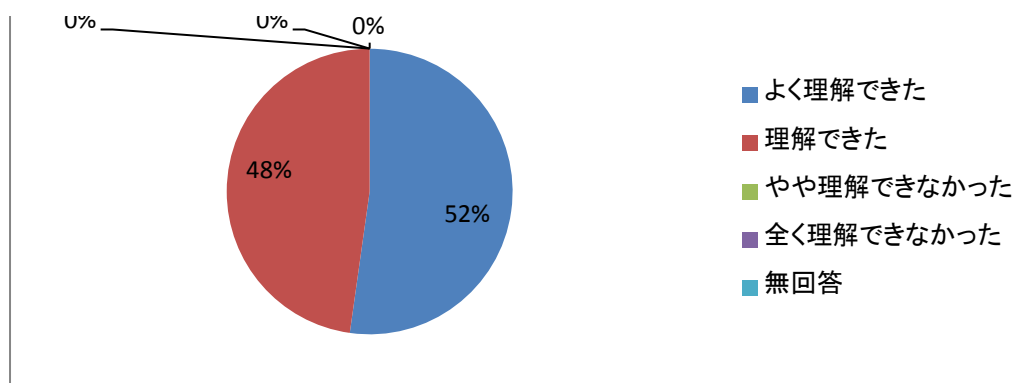
1-②	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	49	36	2	0	2	3.5



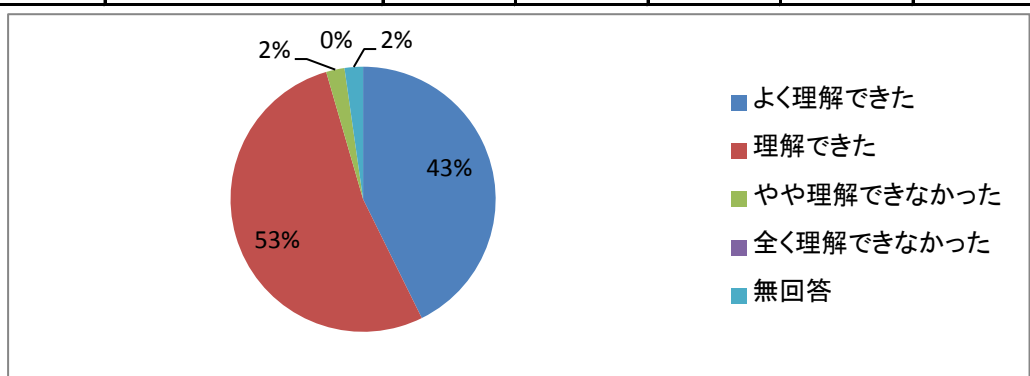
2. 講演内容について

2-①	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
	47	43	0	0	0	3.5

0% 0% 0%

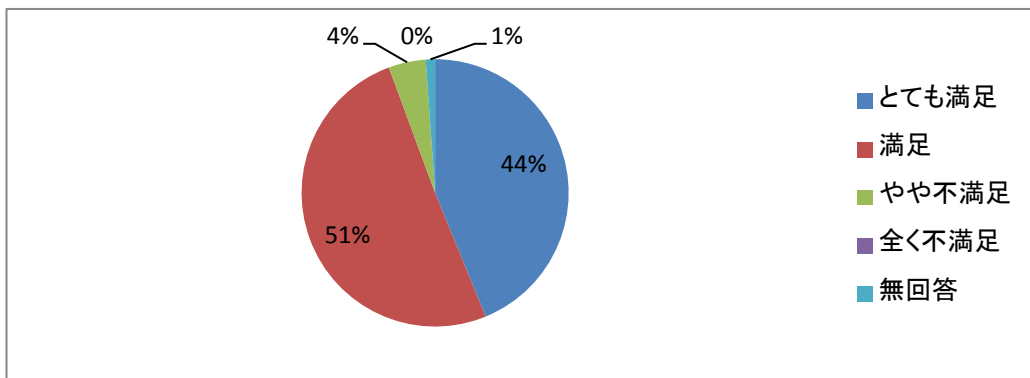


2-②	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
	38	47	2	0	2	3.3



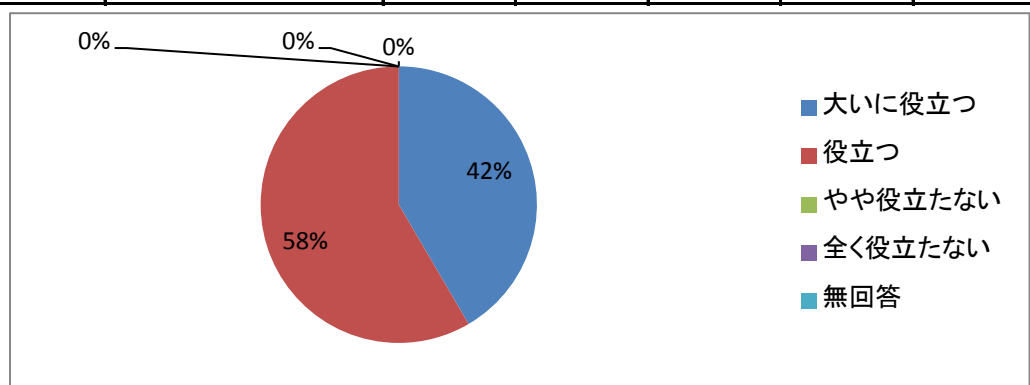
3. 本研修会の印象について

3	とても満足	満足	やや不満足	全く不満足	無回答	平均
	39	45	4	0	1	3.4



4. 本研修会は今後の業務に役立つか

4	大いに役立つ	役立つ	やや役立たない	全く役立たない	無回答	平均
	37	52	0	0	0	3.4



アンケート意見（23枚）

1. 講演テーマについて	
1-① 「精神科臨床」の題は不適だと思う	1
2. 講演内容について	
2-② 特別講演1の内容と重複する部分が多くあったので、もう少し他の内容が聞きたかった	2
データが一般論ばかりで、実務から遠い話だと感じた	1
データが古い	1
3. 本研修会の印象について	
午前と午後の講義の内容がほぼ同じだった	1
会場の有効利用をしてもらいたい	1
6. 今後取り上げてほしいテーマについて	
精神疾患	1
精神科救急	1
統合失調症	2
認知症	1
嚥下障害	1
疼痛	1
てんかん	1
フラッシュバック	1
自殺予防	1
心理検査やDAI-10	1
薬物中毒の治療方法	1
血液検査と精神疾患診断	1
精神科患者との対応の仕方	1
精神科に係る医療制度	1
双極性障害に対しての抗精神病薬の使い方	1
抗精神病薬、抗うつ薬、睡眠薬の開発の歴史	1
抗うつ薬の切り替えの総論	1
多種類、多容量の方への服薬指導	1
大病院と開業医診療所との連絡について	1
7. 本研修会で気づいたこと・質問・希望	
なかなか見られないREM睡眠障害などの映像を見ることができてよかった	1
「多剤投与例の見直し」について先生の回答に、なるほどと思った	1
資料を配布できない理由は分かるが、ノートを用意した方がいいことは事前にアナウンスしてほしい（書くスペースが限られていたのだ）	1
会場すべてを開放してほしい	1
会場が寒かった	2
講演1の資料がほしかった	1